

女性防災サポーター養成連続講座開催事業【伊賀市】

個別事業費

162 千円

交付金額

79 千円

地域の実情と課題

令和元年度市民意識調査により、「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という意識が根強く残っていることがわかる。市ではこれまで、講演会や就職支援セミナー等を行い、女性の社会進出や政策決定の場への女性登用の重要性について啓発、また頑張ろうとする女性の背中を押して、応援できる男性リーダーを養成した。今後、男女が共に働きやすい職場環境の整備やワーク・ライフ・バランスを推進し、市内における女性の活躍を実現する必要がある。

事業の特徴

女性防災リーダー養成連続講座「防災こころ笑カレッジ」では、男女共同参画の基礎知識やその必要性、防災・減災に関する活動をしていくうえで意識していきたいことや、なぜ地域防災に女性の視点が必要か等について学び、地域への女性活躍の場を広げる。

事業の効果

女性防災リーダー養成連続講座「防災こころ笑カレッジ」では、地域での女性活躍を推進するため、生活に密着した防災をテーマに女性活躍の必要性を啓発できた。また、この事業で誕生した修了生を地元の住民自治協議会へ報告することで、今後の地域での女性活躍の場を生むことにも繋げることができた。アンケートによる効果検証では、講座の満足度100%という結果であった。事業目標とした「住民自治協議会運営委員の女性の参画率」は19%の目標に対して、18.0%であった。

目的・目標

「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という性別による固定的役割分担意識が根強く残っている中、女性の活躍を促す事業を行うことで企業や事業所、地域の意識改革を図り、「働き続けたい」と考える女性が働きやすい職場づくりにつなげるとともに、女性活躍の推進を図る。

- 女性防災サポーター養成連続講座修了生人数：
(目標)毎年30名⇒(実績)12名(R6年度)

連携団体

・伊賀市住民自治協議会

今後の課題

女性防災リーダー養成連続講座については、修了生数が目標を達成できなかった。
次年度の参加者募集時には、広報等からの一般募集と自治協への参加依頼を引き続き行うとともに、防災出前講座での募集、単発参加を可能とするなど、門戸を広げた募集を行っていく。

女性防災リーダー養成連続講座開催事業

男女共同参画の基礎知識やその必要性、防災・減災に関する活動していくうえで意識していきたいことや、なぜ地域防災に女性の視点が必要か等について学ぶ連続講座を開催し、地域への女性活躍の場を広げる。

●日時・内容

- ①令和6年8月9日(金)19:00～21:00
「過去の大規模災害の事例から学ぼう」
- ②令和6年10月24日(木)19:00～21:00
「男女共同参画×防災～いま、私たちができること～」
- ③令和6年12月6日(金)19:00～20:30
「グループワーク(多様性配慮の視点で考えてみよう)」
- ④令和7年1月17日(金)19:00～21:00
「消防職員・女性消防団員による消防講座・消防署見学」
- ④令和7年2月14日(金)19:00～21:00
「HUG(避難所運営ゲーム)にチャレンジ」

